

平成26年「岩手県の東日本大震災津波からの復興に関する意識調査」結果(速報)

I 目的

復興計画に基づいて県が行う施策、事業の実施状況や進捗に関し、県民がどの程度重要だと感じ、どの程度復旧・復興を実感しているか等を毎年継続的に把握することにより、計画の実効性を高め、長期にわたる復興に向けた取組の着実な推進を図るもの。

II 調査の概要

- 1 調査対象 県内に居住する20歳以上の男女個人
- 2 調査対象者数 5,000人
- 3 抽出方法 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出
- 4 調査方法 調査票によるアンケート調査（郵送法）
- 5 調査時期 平成26年2月～3月
- 6 調査項目
 - ・生活全般の満足度について
 - ・全般的な復旧・復興の実感などについて
 - ・具体的な（施策別の）復旧・復興の重要度・実感などについて
 - ・復旧・復興に向けた優先施策について
 - ・「あなた」や世帯の状況について
 - ・東日本大震災の影響について
- 7 回収結果

平成26年	有効回収率	68.9% (3,446人/5,000人)
平成25年	有効回収率	68.8% (3,440人/5,000人)
平成24年	有効回収率	71.8% (3,590人/5,000人)

8 回答者の属性

性別	人数	割合
男性	1,564	45.4%
女性	1,825	53.0%
不明・無回答	57	1.7%

居住地別	人数	割合
沿岸部	1,582	45.9%
・沿岸北部	777	22.5%
・沿岸南部	805	23.4%
内陸部	1,815	52.7%
県外	21	0.6%
不明・無回答	28	0.8%

年齢別	人数	割合
20～29歳	218	6.3%
30～39歳	368	10.7%
40～49歳	489	14.2%
50～59歳	599	17.4%
60～69歳	810	23.5%
70歳以上	921	26.7%
不明・無回答	41	1.2%

職業別	人数	割合
自営業主	337	9.8%
家族従事者	151	4.4%
会社・団体役員	551	16.0%
常用雇用者	498	14.5%
臨時雇用者	377	10.9%
学生	29	0.8%
専業主婦（主夫）	448	13.0%
無職	859	24.9%
その他	105	3.0%
不明・無回答	91	2.6%

住まいへの被害	人数	割合
被害あり	1,005	29.2%
被害なし	2,370	68.8%
不明・無回答	71	2.1%

家族への被害	人数	割合
被害あり (死亡・行方不明・負傷)	125	3.6%
被害なし	3,096	89.8%
その他	55	1.6%
不明・無回答	170	4.9%

■留意事項■

- 沿岸部とは、下記の沿岸北部及び沿岸南部の12市町村、内陸部とは、県内33市町村から沿岸部を除いた21市町村です。
 沿岸北部とは、洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町の6市町村、
 沿岸南部とは、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市の6市町です。
- 集計においては、実際の回答数に市町村別の人口構成比を考慮することで、県全体の調査結果を実勢に近づける集計(母集団拡大集計)を行っています。
- 割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

Ⅲ 調査結果の概要

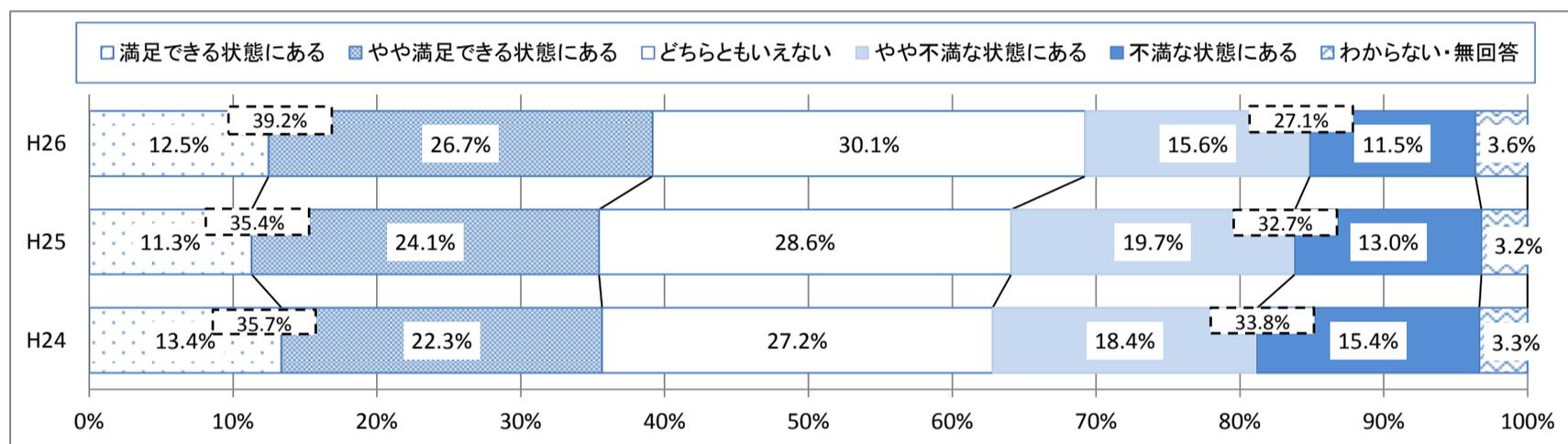
1 生活全般の満足度について

(1) 今の生活全般の満足度

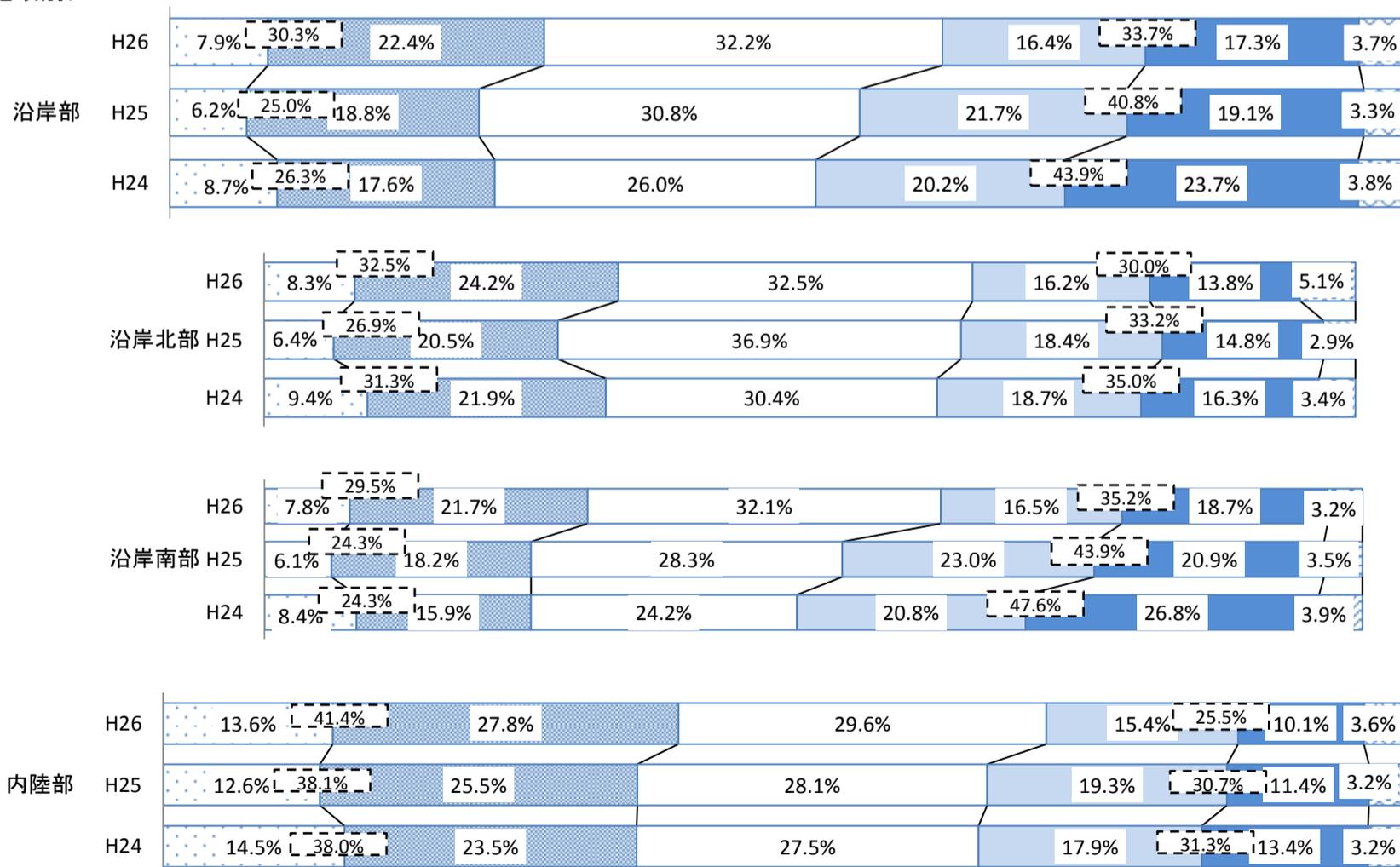
○今の生活全般の満足度について、県全域では「満足できる状態にある」「やや満足できる状態にある」の合計(39.2%)は、前回(平成25年)調査の合計(35.4%)から3.8ポイント増加し、「やや不満な状態にある」「不満な状態にある」の合計(27.1%)は前回調査の合計(32.7%)から5.6ポイント減少している。

○地域別に見ると、「満足できる状態にある」「やや満足できる状態にある」の合計は、前回調査に比べ沿岸部で5.3ポイント、内陸部で3.3ポイント増加し、「やや不満な状態にある」「不満な状態にある」の合計は、沿岸部で7.1ポイント、内陸部では5.2ポイント減少している。

【設問】 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。



<地域別>

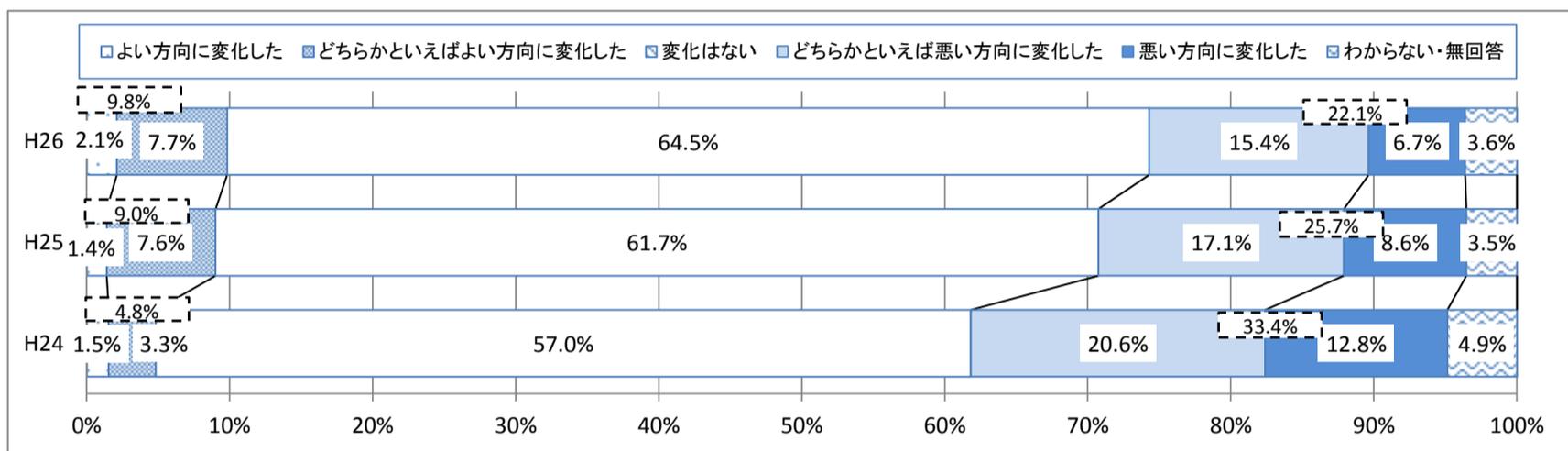


(2) 今の生活の満足度(1年前との比較)

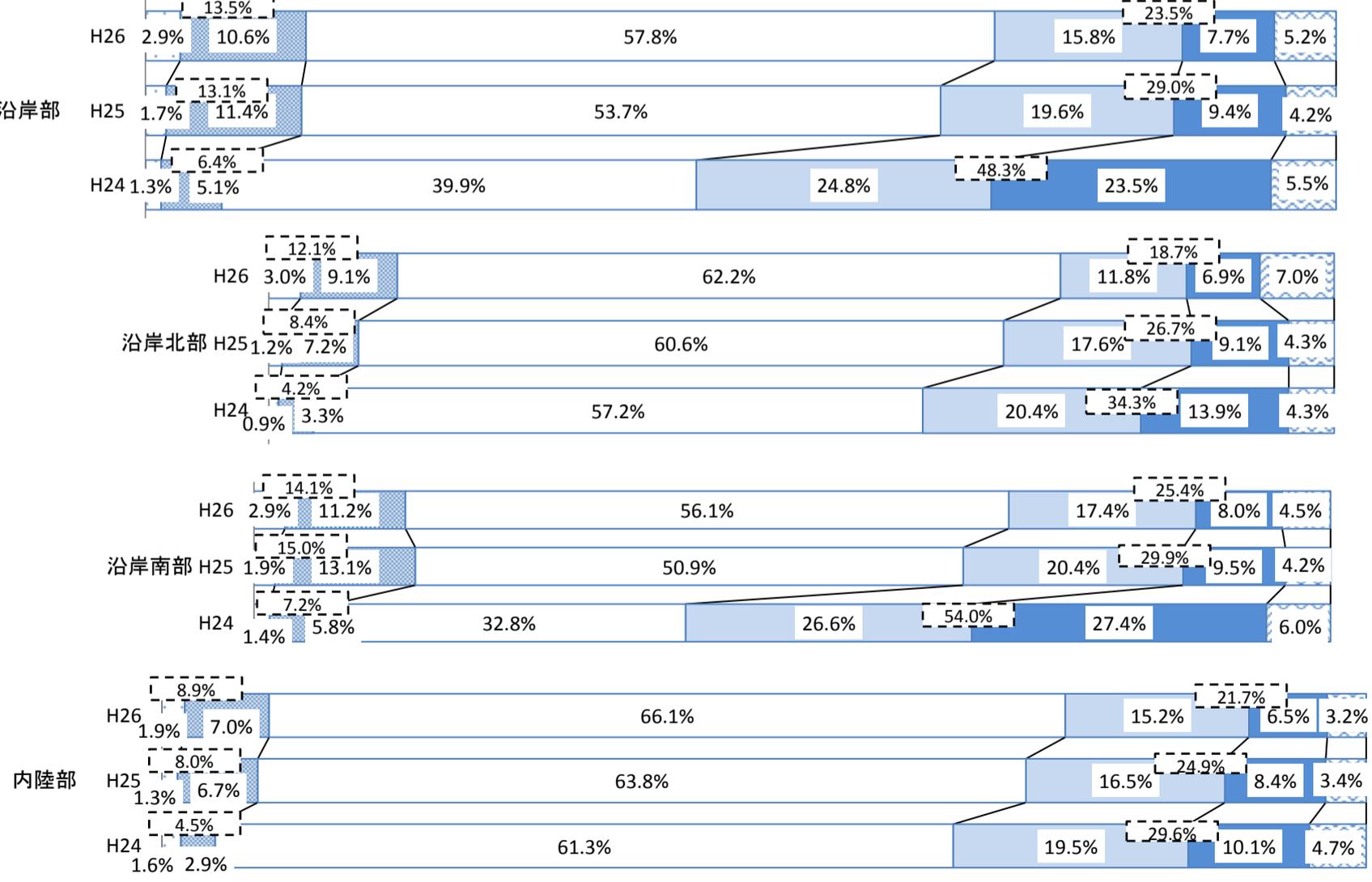
○今の生活の満足度の1年前との比較について、県全域では「変化はない」の割合(64.5%)が最も高く、「どちらかといえば悪い方向に変化した」「悪い方向に変化した」の合計(22.1%)は、前回(平成25年)調査の合計(25.7%)から3.6ポイント減少している。

○地域別に見ると、沿岸部・内陸部ともに「変化はない」の割合(各々57.8%・66.1%)が最も高く、「どちらかといえば悪い方向に変化した」「悪い方向に変化した」の合計は、前回調査に比べ、沿岸部では5.5ポイント、内陸部では3.2ポイント減少している。

【設問】 今の生活全般の満足度は1年前と比較して、どのように変化しましたか。



<地域別>



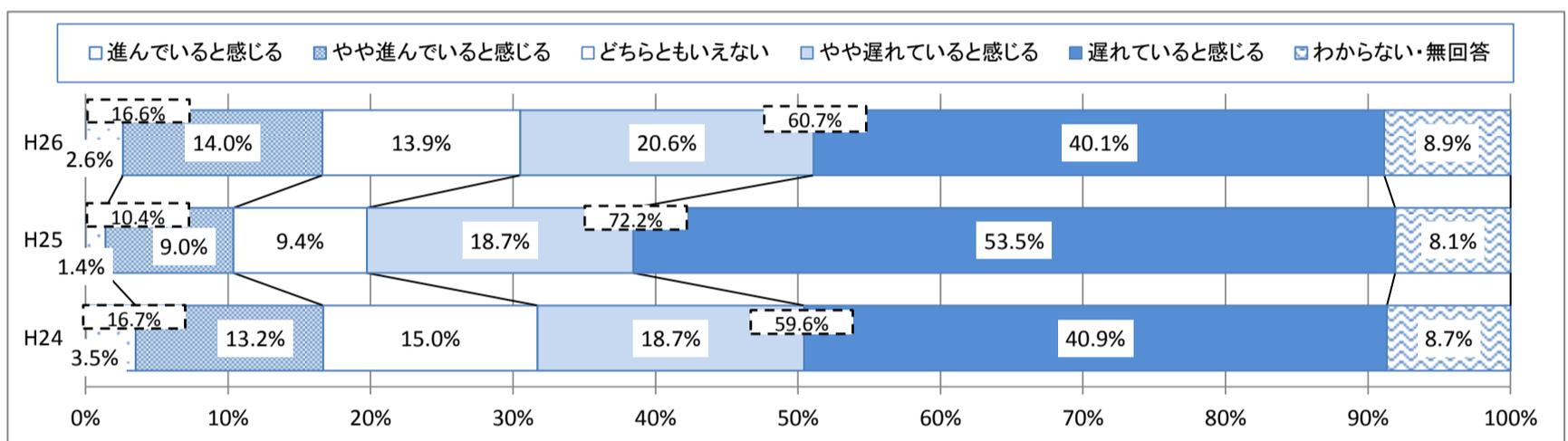
2 全般的な復旧・復興の実感について

(1) 岩手県全体の復旧・復興の実感

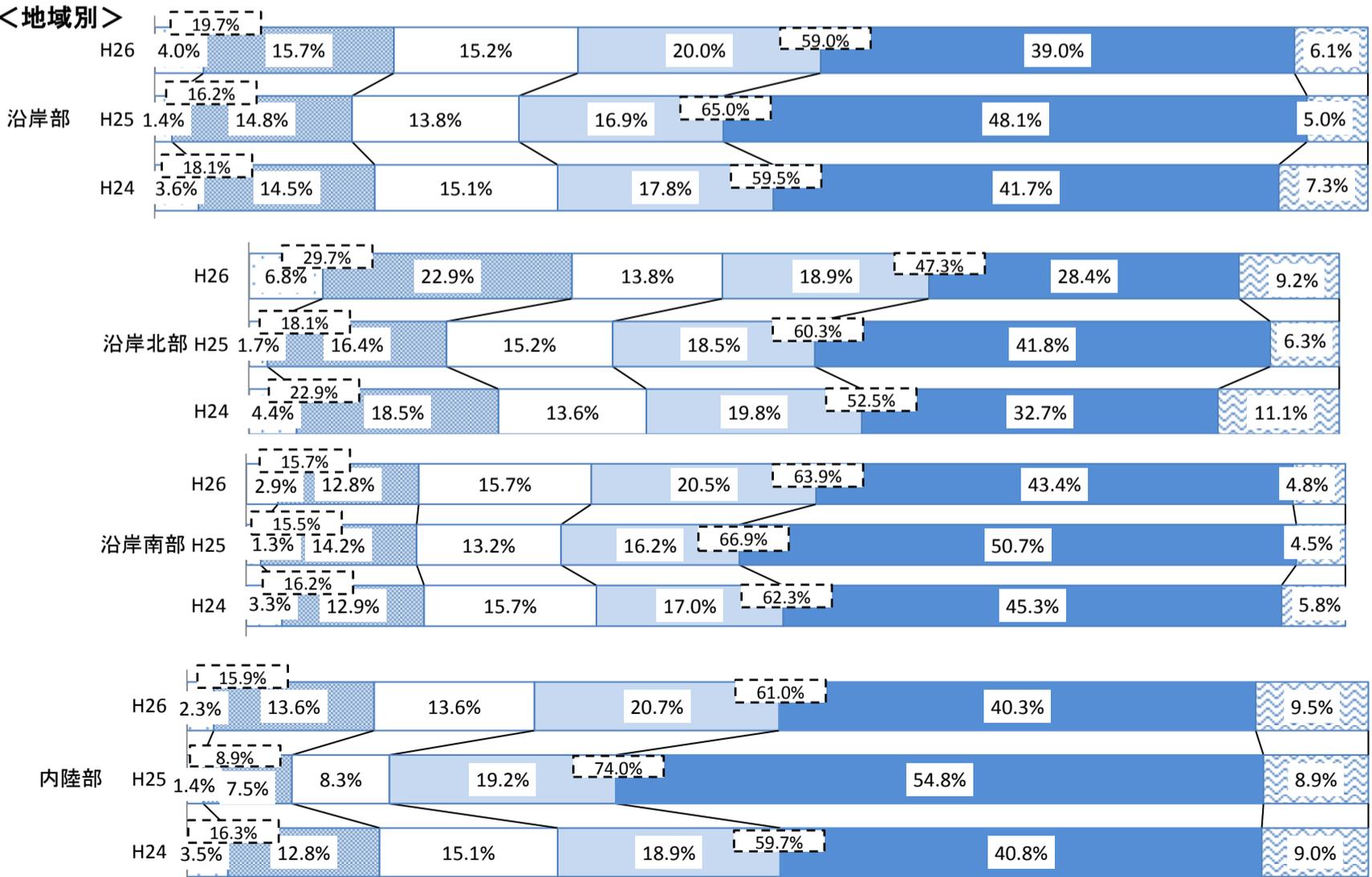
○岩手県全体の復旧・復興の実感について、県全域では「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計(16.6%)は、前回(平成25年)調査の合計(10.4%)から6.2ポイント増加し、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」の合計(60.7%)は、前回調査の合計(72.2%)から11.5ポイント減少している。

○地域別に見ると、「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計は、前回調査に比べ、沿岸部で3.5ポイント、内陸部で7.0ポイント増加し、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」の合計は、沿岸部で6.0ポイント、内陸部で13.0ポイント減少している。また、「岩手県全体の復旧・復興の実感」は、前回調査同様、沿岸部の回答が内陸部の回答を上回る結果となっている。

【設問】 岩手県全体をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか。



<地域別>

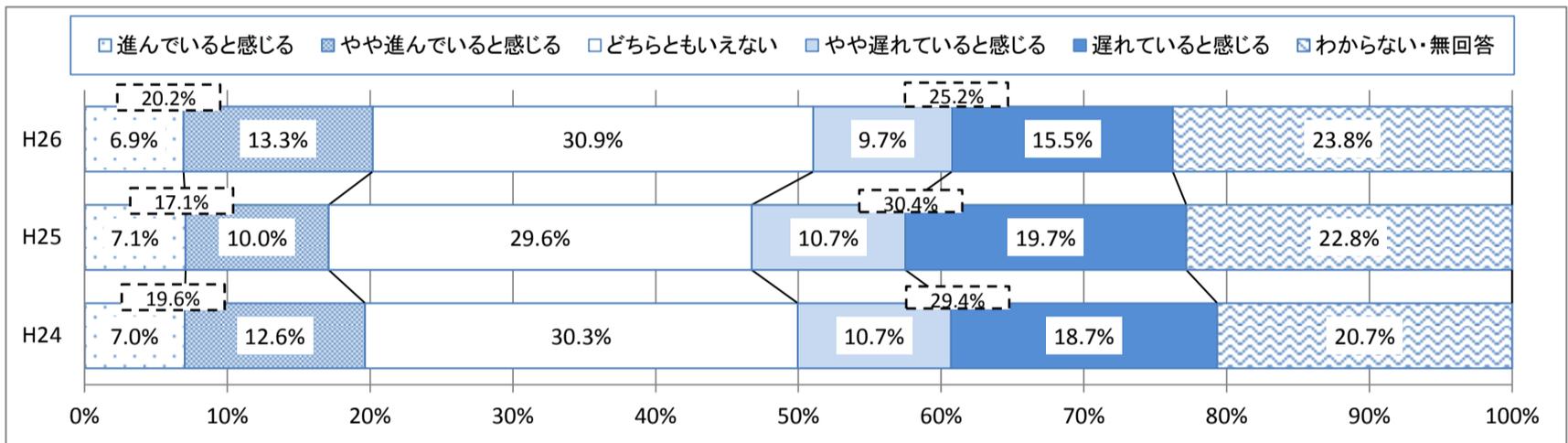


(2) お住まいの市町村の復旧・復興の実感

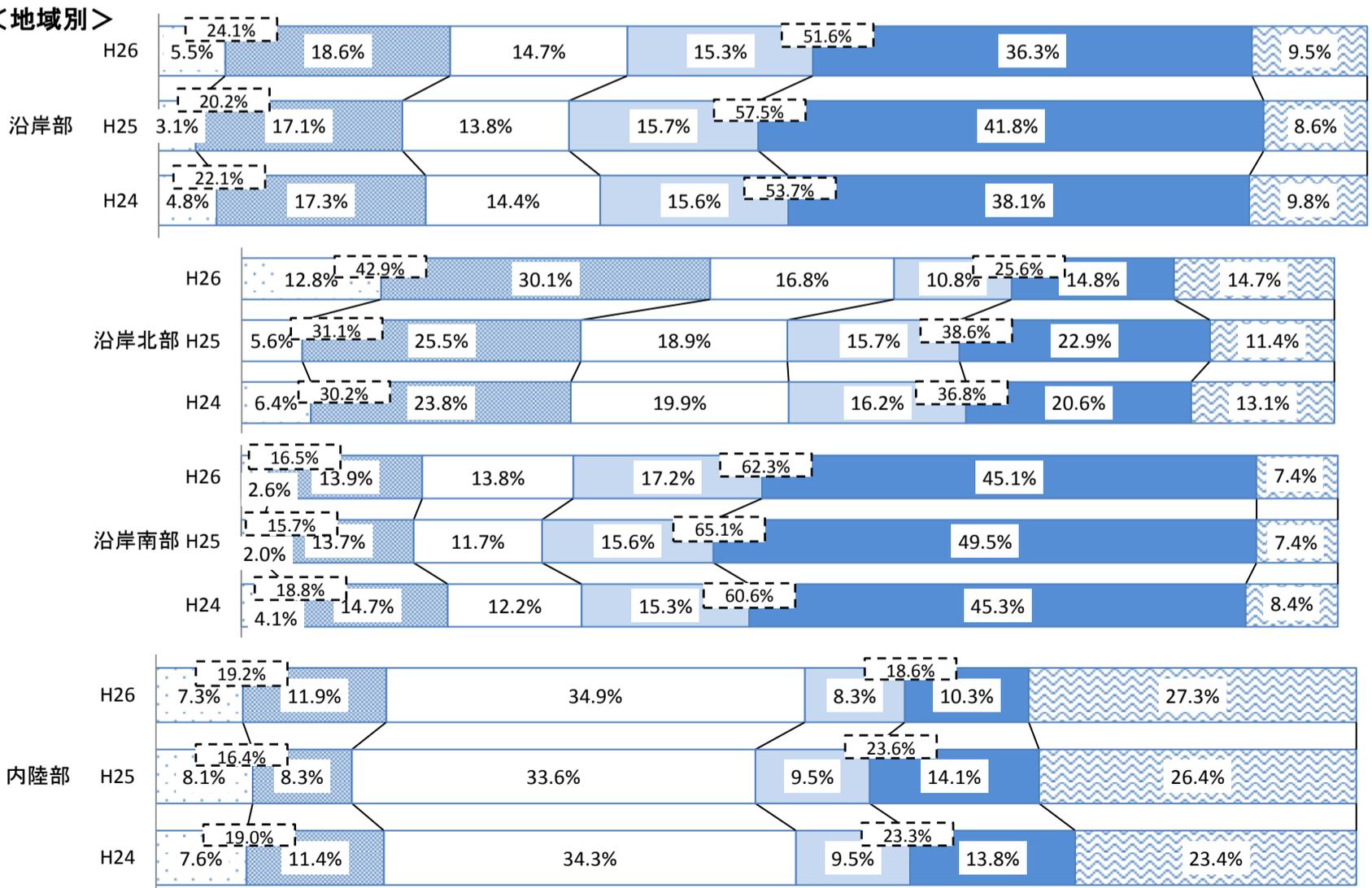
○お住まいの市町村の復旧・復興の実感について、県全域では「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計(20.2%)は、前回(平成25年)調査の合計(17.1%)から3.1ポイント増加し、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」の合計(25.2%)は、前回調査の合計(30.4%)から5.2ポイント減少している。

○地域別に見ると、「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計は、前回調査に比べ、沿岸部で3.9ポイント、内陸部で2.8ポイント増加し、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」の合計は、沿岸部では5.9ポイント、内陸部では5.0ポイント減少している。

【設問】あなたが住まいの市町村をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか。なお、震災時にお住まいだった市町村から転居されている方は、震災時にお住まいだった市町村の状況について、お答えください。



<地域別>

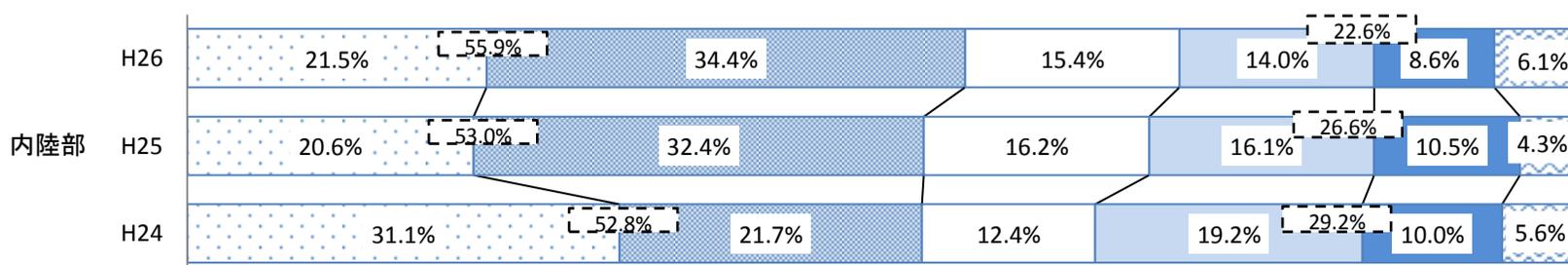
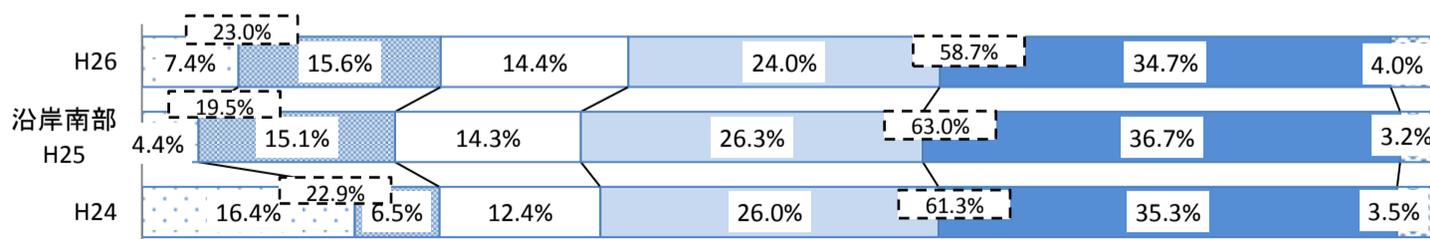
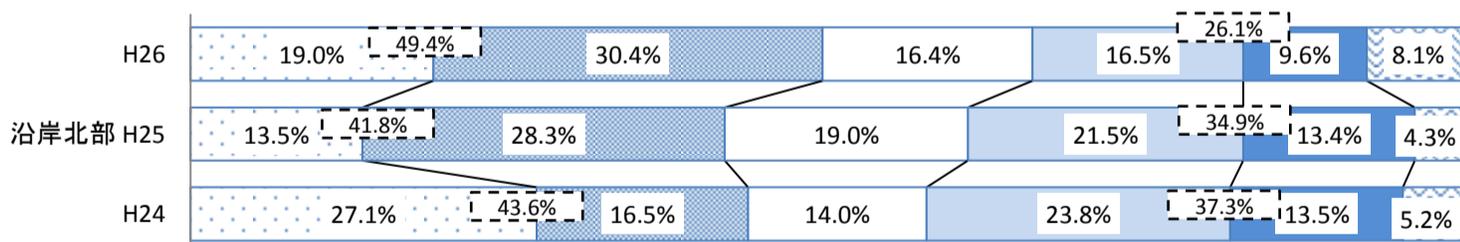
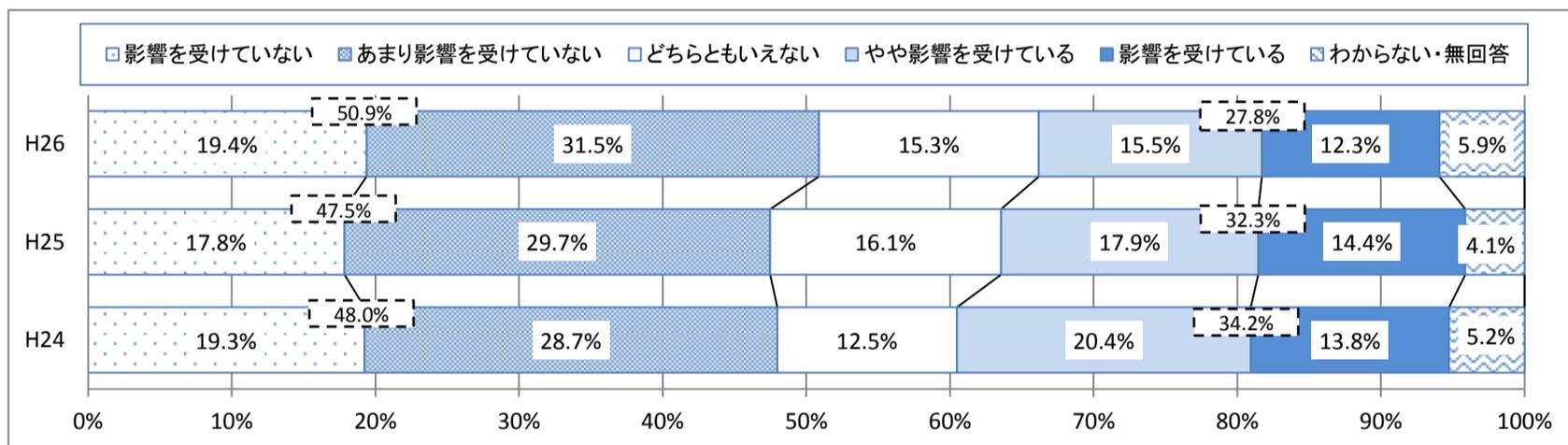


(3) 現在の生活への震災の影響

○現在の生活への震災の影響について、県全域では「影響を受けていない」「あまり影響を受けていない」の合計(50.9%)は、前回(平成25年)調査の合計(47.5%)から3.4ポイント増加し、「やや影響を受けている」「影響を受けている」の合計(27.8%)は、前回調査の合計(32.3%)から4.5ポイント減少している。

○地域別に見ると、沿岸部では「やや影響を受けている」「影響を受けている」の合計(49.2%)は、前回調査に比べて5.7ポイント減少し、5割を割ったものの依然として高く、内陸部では「影響を受けていない」「あまり影響を受けていない」の合計(55.9%)が高くなっている。

【設問】 あなた自身の現在の生活は、震災の影響をどの程度受けていますか。

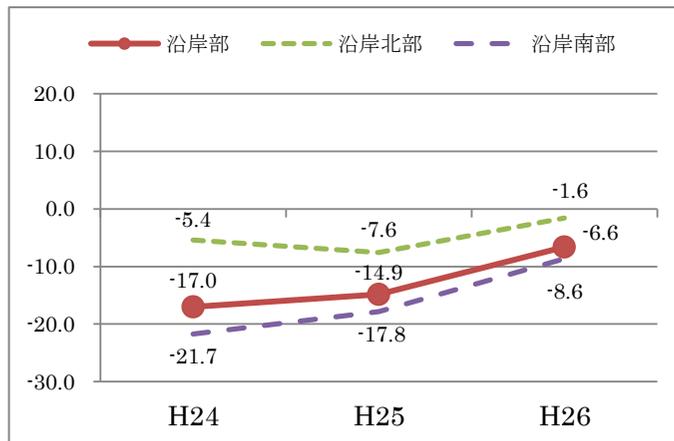
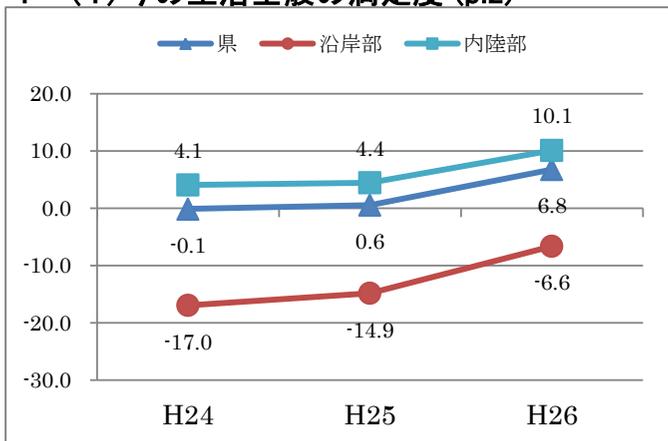


(参考①) 動向判断指数(DI)の推移

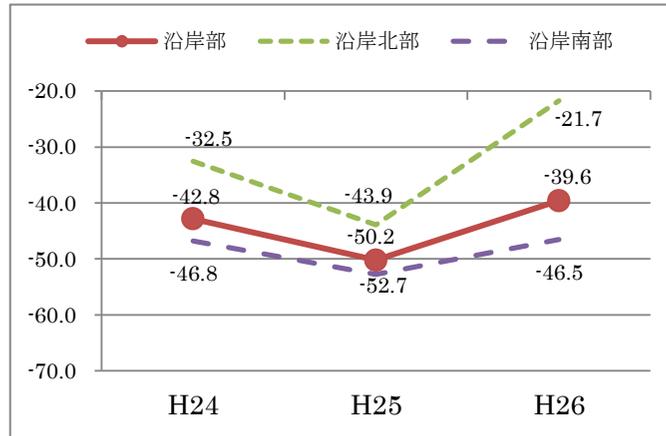
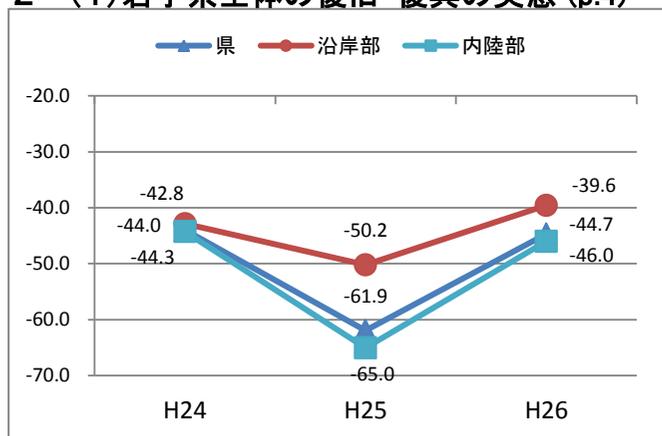
< 動向判断指数(DI) >

掲載する折れ線グラフは、各回調査の動向判断指数(DI)について時系列にその推移を表わしたものである。

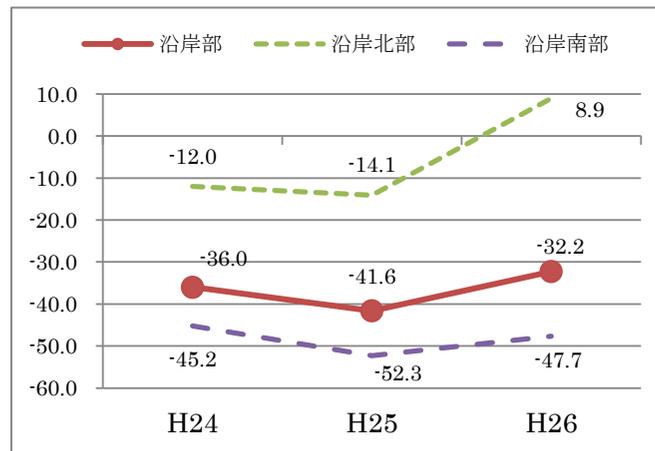
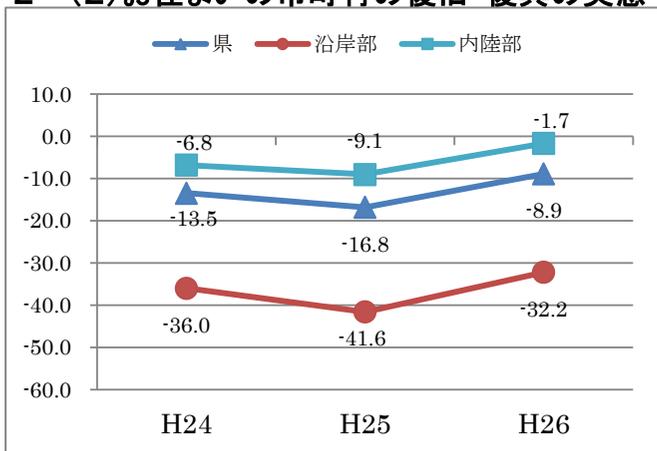
1-(1) 今の生活全般の満足度 (p.2)



2-(1) 岩手県全体の復旧・復興の実感 (p.4)



2-(2) お住まいの市町村の復旧・復興の実感 (p.5)



☆DIの算出方法

5段階の選択肢毎の回答数がそれぞれA、B、C、D、Eのとき、次式により単純集計して全回答に対する構成比率を求める。

$$DI = \{(A \times 2 + B) - (D + E \times 2)\} \div 2 \div (A + B + C + D + E) \times 100$$

3 施策別の復旧・復興の重要度・実感などについて

○施策別の復旧・復興の重要度・実感などについては、「進捗の実感」に比べて「重要度」が全般的に高い水準にあり、復興促進ニーズ度（「重要度」の値から「進捗への実感」の値を減じたもの）は、前々回（平成24年）調査、前回（平成25年）調査、今回と、年々減少してきてはいるものの、依然として一定の水準となっている。

【設問】 復興計画の3つの原則に基づいた復興を実現するための具体的な取組について、「あなたから見た重要度」と「あなたの復旧・復興の実感」についてお伺いします。

項目別の重要度、進捗への実感、復興促進ニーズ度（県全域）

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進ニーズ度		
					(H25)	(H24)	
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.61	2.39	2.23	2.57	2.54
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.47	2.29	2.18	2.82	2.86
	1-3	放射能への安全対策	4.62	2.07	2.55	2.70	2.79
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.48	2.97	1.50	1.78	1.88
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.65	2.48	2.17	2.43	2.54
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.48	2.70	1.78	2.48	2.73
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.61	2.36	2.26	2.47	2.51
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.73	2.04	2.68	3.06	2.97
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.74	2.25	2.49	2.82	2.96
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.73	2.30	2.44	2.81	2.99
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.76	2.57	2.19	2.58	2.56
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.56	2.74	1.81	2.11	2.08
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.75	2.56	2.19	2.58	2.57
	2-8	被災した伝統芸能団体の復興	3.90	2.81	1.08	1.35	1.45
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.13	2.61	1.53	1.84	1.84
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.92	2.50	1.42	1.67	1.62
	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化	4.26	2.84	1.42	1.67	1.76
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.65	2.89	1.76	2.12	2.17
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.43	2.53	1.90	2.10	2.33
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.68	2.78	1.90	2.32	2.66
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.71	2.62	2.08	2.55	2.80
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.59	2.78	1.80	2.22	2.54
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.56	2.36	2.20	2.57	2.77
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.37	2.52	1.85	2.17	2.46
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.50	2.47	2.03	2.34	2.53
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.51	2.30	2.21	2.45	2.49
	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	4.38	2.46	1.92	2.22	2.36
	3-10	観光客の回復・増加	4.23	2.79	1.44	1.97	2.01
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.38	2.49	1.90	2.27	2.38
平均			4.50	2.53	1.96	2.31	2.42

〔用語の説明〕

重要度：

「重要である」を5点、「やや重要である」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要ではない」を2点、「重要ではない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「わからない」、「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

進捗への実感：

「進んでいると感じる」を5点、「やや進んでいると感じる」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや遅れていると感じる」を2点、「遅れていると感じる」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「わからない」、「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

復興促進ニーズ度：

「重要度」－「進捗への実感」
（重要度が高く、住民の復旧・復興の実感が低い状態を復興を急ぐニーズが高いと読む。）

※ 項目別の重要度、進捗への実感、復興促進ニーズ度（地域別）は、参考③に掲載しています。

(1) 重要度

○重要度が最も高い項目は、県全域では「被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復」であり、次いで「被災した学校施設等の復旧・整備」「震災による離職者の再就職に向けた取組み」となっている。

○地域別に見ると、重要度が最も高い項目は沿岸部では「災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備」、内陸部では「震災による離職者の再就職に向けた取組」となっている。

重要度が高い項目

順位	(参考) H25順位	区分	項目	
			番号	
1	(1)	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
2	(5)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
3	(3)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組み
4	(4)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
5	(2)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
6	(6)	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
7	(7)	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
8	(10)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
9	(8)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
10	(13)	安全	1-3	放射能への安全対策

<地域別>

1 沿岸部

順位	(参考) H25順位	区分	項目	
			番号	
1	(1)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
2	(4)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
3	(2)	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
4	(3)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
5	(5)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
6	(7)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
7	(12)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
8	(10)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
9	(6)	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
10	(9)	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備

1-① 沿岸北部

順位	(参考) H25順位	区分	項目	
			番号	
1	(2)	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
2	(1)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
3	(8)	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
4	(7)	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
5	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
6	(6)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
7	(5)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
8	(9)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
9	(10)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
10	(4)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備

2 内陸部

順位	(参考) H25順位	区分	項目	
			番号	
1	(2)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
2	(1)	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
3	(5)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
4	(4)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
5	(3)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
6	(6)	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
7	(7)	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備
8	(8)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
9	(11)	安全	1-3	放射能への安全対策
10	(13)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備

1-② 沿岸南部

順位	(参考) H25順位	区分	項目	
			番号	
1	(1)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
2	(4)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
3	(3)	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
4	(2)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
5	(6)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
6	(11)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
7	(5)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
8	(8)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
9	(7)	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備
10	(9)	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備

(2) 進捗への実感

○進捗への実感が最も低い項目は、県全域では「被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給」であり、次いで「放射能への安全対策」「震災による離職者の再就職に向けた取組」となっており、前回(平成25年)調査とほぼ同様の結果となっている。

○地域別に見てもほぼ同様の傾向となっているが、沿岸部では「災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備」や「被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備」の実感が、内陸部では「被災した商工業者の事業の再開」の実感がより低いとの結果になっている。

進捗への実感が低い項目

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
29	(29)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
28	(27)	安全	1-3	放射能への安全対策
27	(26)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
26	(28)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
25	(25)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
24	(21)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
23	(19)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
22	(23)	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
21	(22)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
20	(11)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）集積、新産業の創出

<地域別>

1 沿岸部

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
29	(27)	安全	1-3	放射能への安全対策
28	(29)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
27	(26)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
26	(23)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
25	(15)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
24	(28)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
23	(20)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
22	(22)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
21	(24)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
20	(16)	暮らし	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備

2 内陸部

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
29	(29)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
28	(25)	安全	1-3	放射能への安全対策
27	(27)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
26	(26)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
25	(28)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
24	(22)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
23	(24)	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
22	(14)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
21	(20)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
20	(15)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開

1-① 沿岸北部

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
29	(29)	安全	1-3	放射能への安全対策
28	(24)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
27	(23)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
26	(27)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
25	(22)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
24	(26)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
23	(28)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
22	(18)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
21	(15)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
20	(17)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開

1-② 沿岸南部

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
29	(29)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
28	(25)	安全	1-3	放射能への安全対策
27	(26)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
26	(28)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
25	(23)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
24	(27)	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧
23	(15)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
22	(21)	暮らし	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備
21	(24)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
20	(18)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出

(3) 復興促進ニーズ度

○復興促進ニーズ度が最も高い項目は、県全域では「被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給」であり、次いで「放射能への安全対策」「震災による離職者の再就職に向けた取組」となっている。

○地域別に見ると、復興促進ニーズ度が最も高い項目は共通して「被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給」であり、次いで沿岸部では「放射能への安全対策」「災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり」、内陸部では「震災による離職者の再就職に向けた取組」「放射能への安全対策」となっている。

○項目別に見ると「災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり」「被災した商店街の再開、新たな商店街の整備」の復興促進ニーズ度の順位上昇が顕著であった。

復興促進ニーズ度が高い項目

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
1	(1)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
2	(5)	安全	1-3	放射能への安全対策
3	(2)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
4	(4)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
5	(12)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
6	(8)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
7	(13)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
8	(9)	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
9	(7)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧、整備
10	(6)	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復

<地域別>

1 沿岸部

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
1	(1)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
2	(4)	安全	1-3	放射能への安全対策
3	(3)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
4	(8)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
5	(5)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
6	(6)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
7	(7)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
8	(13)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
9	(10)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
10	(2)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備

2 内陸部

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
1	(1)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
2	(2)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
3	(5)	安全	1-3	放射能への安全対策
4	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
5	(8)	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備
6	(6)	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復
7	(13)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
8	(12)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
9	(7)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
10	(4)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備

1-① 沿岸北部

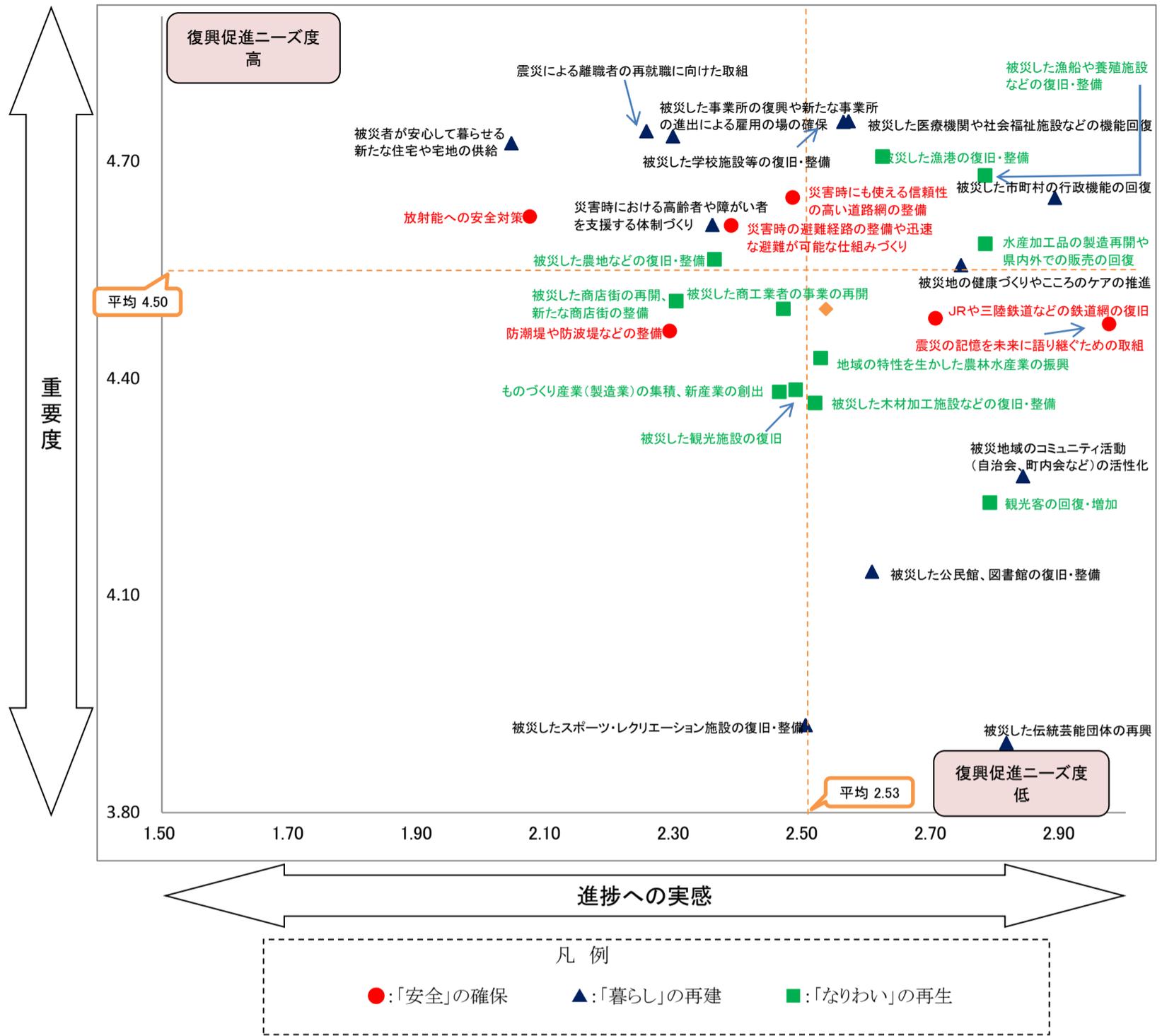
順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
1	(1)	安全	1-3	放射能への安全対策
2	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	(6)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
4	(4)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組
5	(2)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
6	(11)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
7	(8)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
8	(15)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
9	(7)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
10	(10)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備

1-② 沿岸南部

順位	(参考) H25順位	区分	番号	項目
1	(1)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給
2	(3)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
3	(5)	安全	1-3	放射能への安全対策
4	(4)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
5	(8)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
6	(2)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
7	(11)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備
8	(14)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
9	(7)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
10	(10)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組

(参考②)項目別の重要度と進捗への実感の関係

【県全域】



【復興促進ニーズ度の高い順】（復興促進ニーズ度＝「重要度」－「進捗への実感」）

順位	(参考) H25 順位	区分	番号	項目	ニーズ度	順位	(参考) H25 順位	区分	番号	項目	ニーズ度	順位	(参考) H25 順位	区分	番号	項目	ニーズ度
1	(1)	暮らし	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	2.68	11	(3)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	2.18	21	(18)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	1.80
2	(5)	安全	1-3	放射能への安全対策	2.55	12	(14)	安全	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	2.17	22	(11)	安全	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	1.78
3	(2)	暮らし	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	2.49	13	(10)	なりわい	3-3	被災した漁港の復旧・整備	2.08	23	(21)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	1.76
4	(4)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	2.44	14	(15)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開	2.03	24	(25)	暮らし	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	1.53
5	(12)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	2.26	15	(19)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	1.92	25	(26)	安全	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	1.50
6	(8)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	2.23	16	(23)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	1.90	26	(24)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加	1.44
7	(13)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	2.21	17	(16)	なりわい	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	1.90	27	(27)	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化	1.42
8	(9)	なりわい	3-5	被災した農地などの復旧・整備	2.20	18	(17)	なりわい	3-11	被災した観光施設の復旧	1.90	28	(28)	暮らし	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	1.42
9	(7)	暮らし	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	2.19	19	(20)	なりわい	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	1.85	29	(29)	暮らし	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	1.08
10	(6)	暮らし	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	2.19	20	(22)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	1.81						

(参考③)項目別の重要度、進捗への実感、復興促進ニーズ度(地域別)

1 沿岸部

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進ニーズ度	
					(H25)	
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.63	2.33	2.31	2.58
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.47	2.41	2.06	2.69
	1-3	放射能への安全対策	4.56	2.12	2.44	2.56
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.48	2.85	1.64	1.86
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.75	2.50	2.25	2.55
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.33	2.66	1.67	2.24
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.64	2.33	2.30	2.40
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.70	2.17	2.53	3.00
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.64	2.53	2.11	2.43
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.67	2.51	2.16	2.51
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.74	2.87	1.87	2.08
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.48	2.96	1.52	1.61
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.74	2.65	2.09	2.26
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.87	3.00	0.87	1.12
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.12	2.73	1.38	1.65
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.95	2.51	1.44	1.61
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.11	2.91	1.20	1.36
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.58	3.11	1.46	1.71
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.49	2.61	1.89	2.08
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.61	3.14	1.48	1.92
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.63	2.84	1.79	2.30
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.52	2.95	1.57	1.96
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.42	2.61	1.81	2.24
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.28	2.67	1.61	1.84
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.45	2.64	1.81	2.09
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.50	2.40	2.10	2.21
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.39	2.44	1.95	2.20
	3-10	観光客の回復・増加	4.17	2.68	1.49	1.96
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.30	2.57	1.73	2.08
平均			4.46	2.64	1.81	2.11

2 内陸部

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進ニーズ度	
					(H25)	
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.61	2.40	2.20	2.57
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.46	2.26	2.21	2.86
	1-3	放射能への安全対策	4.64	2.06	2.58	2.73
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.47	3.01	1.47	1.76
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.62	2.48	2.15	2.39
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.52	2.72	1.80	2.55
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.61	2.36	2.24	2.49
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.73	2.01	2.72	3.08
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.77	2.19	2.58	2.92
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.75	2.24	2.51	2.89
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.76	2.49	2.27	2.72
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.58	2.69	1.89	2.24
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.76	2.54	2.22	2.66
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.90	2.76	1.14	1.41
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.14	2.57	1.57	1.90
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.91	2.50	1.42	1.68
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.30	2.82	1.48	1.75
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.67	2.83	1.84	2.23
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.41	2.50	1.91	2.11
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.70	2.69	2.01	2.42
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.72	2.56	2.16	2.61
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.60	2.74	1.86	2.29
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.60	2.29	2.30	2.65
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.38	2.52	1.87	2.25
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.51	2.42	2.09	2.40
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.51	2.27	2.24	2.51
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.38	2.47	1.91	2.22
	3-10	観光客の回復・増加	4.24	2.82	1.43	1.97
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.40	2.46	1.94	2.32
平均			4.51	2.50	2.00	2.37

1-① 沿岸北部

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進二一ス度	
						(H25)
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.63	2.85	1.78	2.14
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.64	2.99	1.65	2.41
	1-3	放射能への安全対策	4.61	2.23	2.38	2.59
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.47	3.13	1.35	1.74
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.66	2.83	1.83	2.14
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.57	3.60	0.97	1.63
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.63	2.53	2.11	2.25
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.70	2.66	2.03	2.59
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.69	2.62	2.07	2.52
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.71	2.59	2.12	2.56
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.76	3.05	1.71	2.00
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.50	3.16	1.34	1.70
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.76	3.00	1.76	2.08
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.89	3.12	0.78	1.10
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.21	3.19	1.02	1.52
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.95	3.04	0.92	1.28
	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化	4.25	3.19	1.07	1.29
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.64	3.32	1.32	1.57
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.49	2.79	1.70	2.05
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.72	3.24	1.48	1.87
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.73	3.18	1.55	1.99
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.55	3.16	1.39	1.92
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.51	2.87	1.64	2.09
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.36	2.95	1.41	1.73
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.46	2.85	1.61	2.06
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.46	2.62	1.85	2.08
	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	4.38	2.58	1.79	2.04
	3-10	観光客の回復・増加	4.27	3.23	1.04	1.87
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.40	2.86	1.53	2.04
平均			4.50	2.95	1.56	1.96

1-② 沿岸南部

3つの原則	番号	項目	重要度	進捗への実感	復興促進二一ス度	
						(H25)
「安全」の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.63	2.13	2.50	2.75
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.40	2.19	2.21	2.81
	1-3	放射能への安全対策	4.53	2.07	2.47	2.54
	1-4	震災の記憶を未来に語り継ぐための取組	4.49	2.74	1.75	1.91
	1-5	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.79	2.39	2.40	2.72
	1-6	JRや三陸鉄道などの鉄道網の復旧	4.24	2.29	1.95	2.51
「暮らし」の再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.64	2.26	2.37	2.46
	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給	4.70	1.99	2.71	3.16
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組	4.63	2.50	2.13	2.39
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.65	2.48	2.17	2.49
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復	4.73	2.81	1.91	2.11
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.47	2.89	1.58	1.57
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備	4.73	2.54	2.20	2.32
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興	3.86	2.96	0.90	1.13
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備	4.08	2.58	1.50	1.69
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備	3.95	2.34	1.60	1.73
	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化	4.06	2.82	1.24	1.39
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.55	3.04	1.51	1.76
「なりわい」の再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.49	2.55	1.95	2.09
	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備	4.57	3.10	1.47	1.94
	3-3	被災した漁港の復旧・整備	4.59	2.71	1.88	2.42
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.51	2.87	1.63	1.98
	3-5	被災した農地などの復旧・整備	4.38	2.51	1.87	2.30
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備	4.25	2.56	1.69	1.88
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.44	2.57	1.88	2.10
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.51	2.33	2.18	2.26
	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	4.40	2.39	2.01	2.27
	3-10	観光客の回復・増加	4.12	2.45	1.67	2.00
	3-11	被災した観光施設の復旧	4.27	2.46	1.80	2.10
平均			4.44	2.54	1.90	2.17

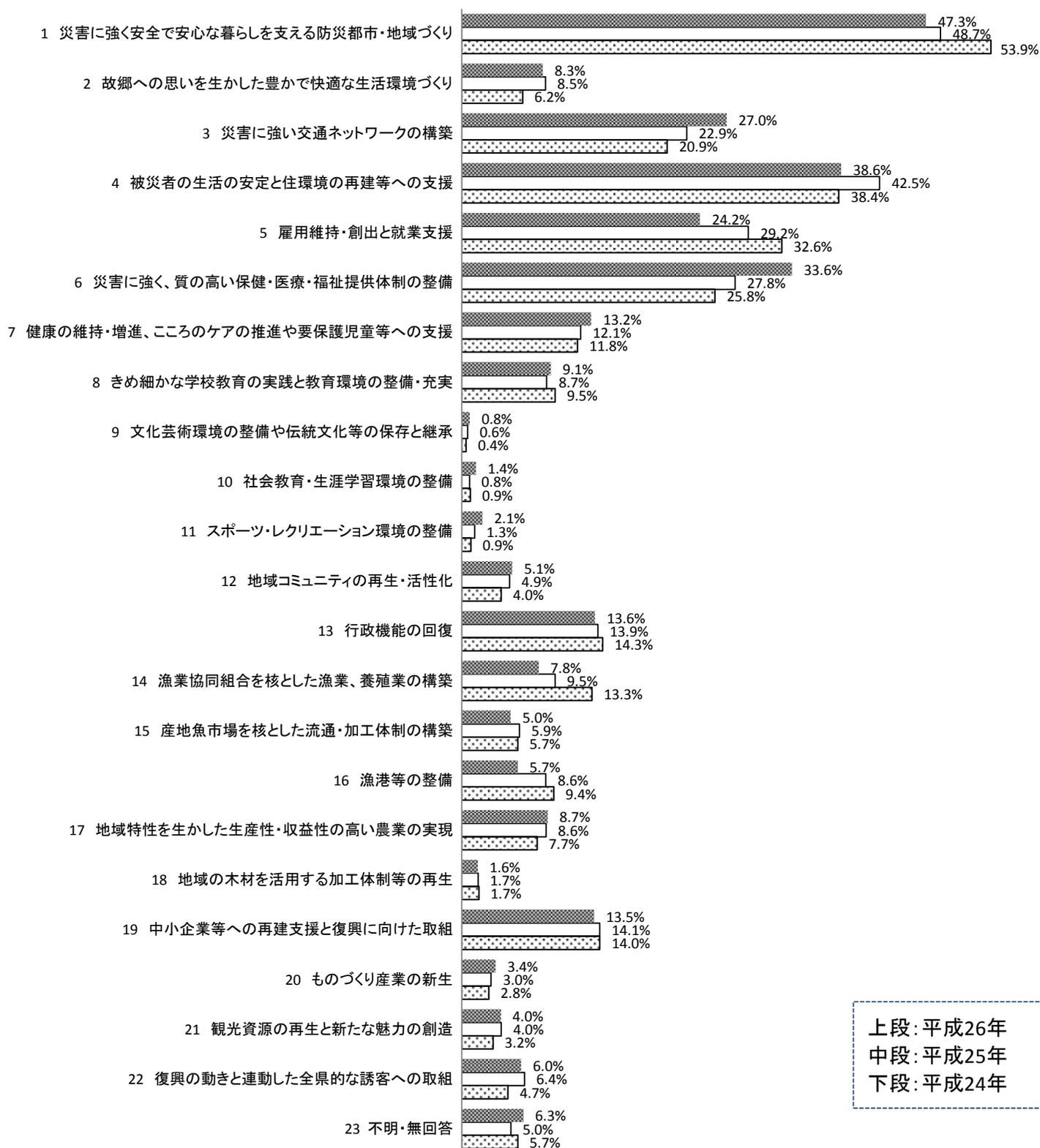
4 復旧・復興に向けた優先施策について

○復旧・復興に向けた優先施策について、県全域では、「災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり」の割合(47.3%)が最も高く、次いで「被災者の生活の安定と住環境の再検討への支援」(38.6%)、「災害に強く、質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備」(33.6%)などが高くなっている。

○地域別に見ると、上記とほぼ同様の傾向であるが、沿岸部では「災害に強く、質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備」が2番目に高い結果となっている。

○前回(平成25年)調査と比較すると、上位5施策の項目は同じであるが、「災害に強く、質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備」「災害に強い交通ネットワークの構築」が割合・順位ともに高くなっている。

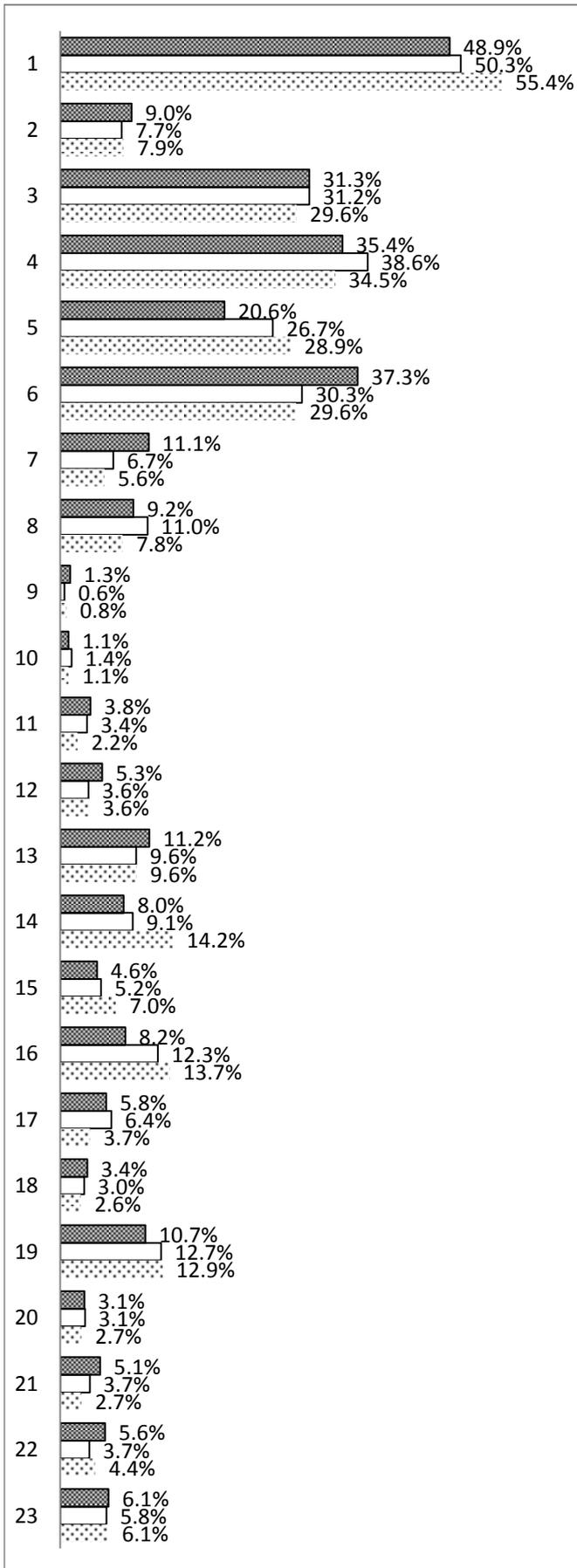
【設問】 あなたは復旧・復興を進めるために優先的に進めて欲しい施策について、次の項目(22の取組項目)の1から22のなかから3つ選び、番号に○をつけてください。



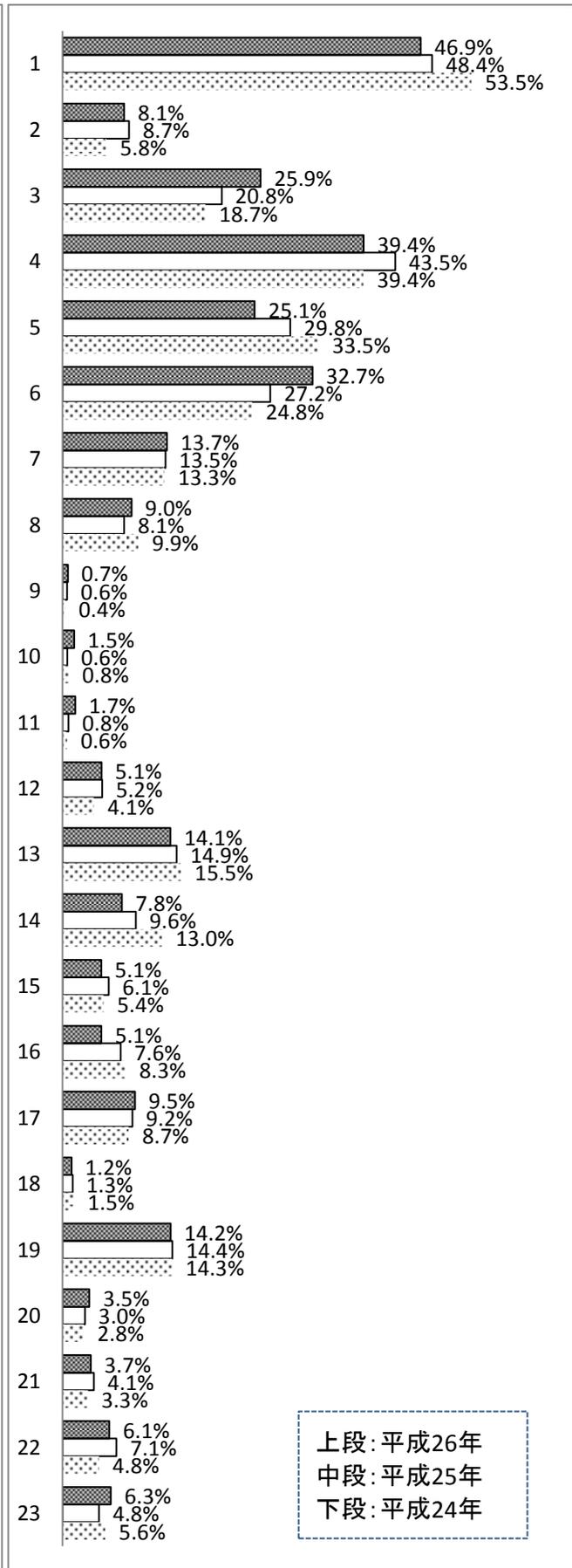
上段:平成26年
中段:平成25年
下段:平成24年

<地域別>

1 沿岸部

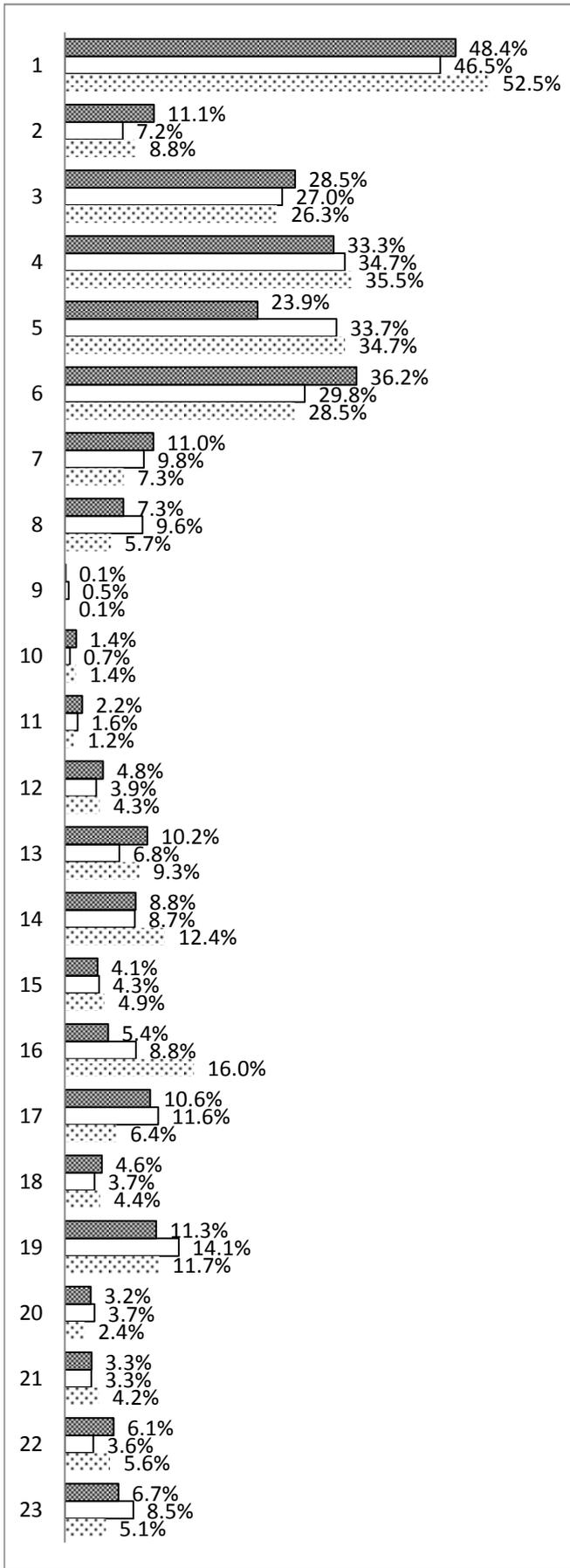


2 内陸部

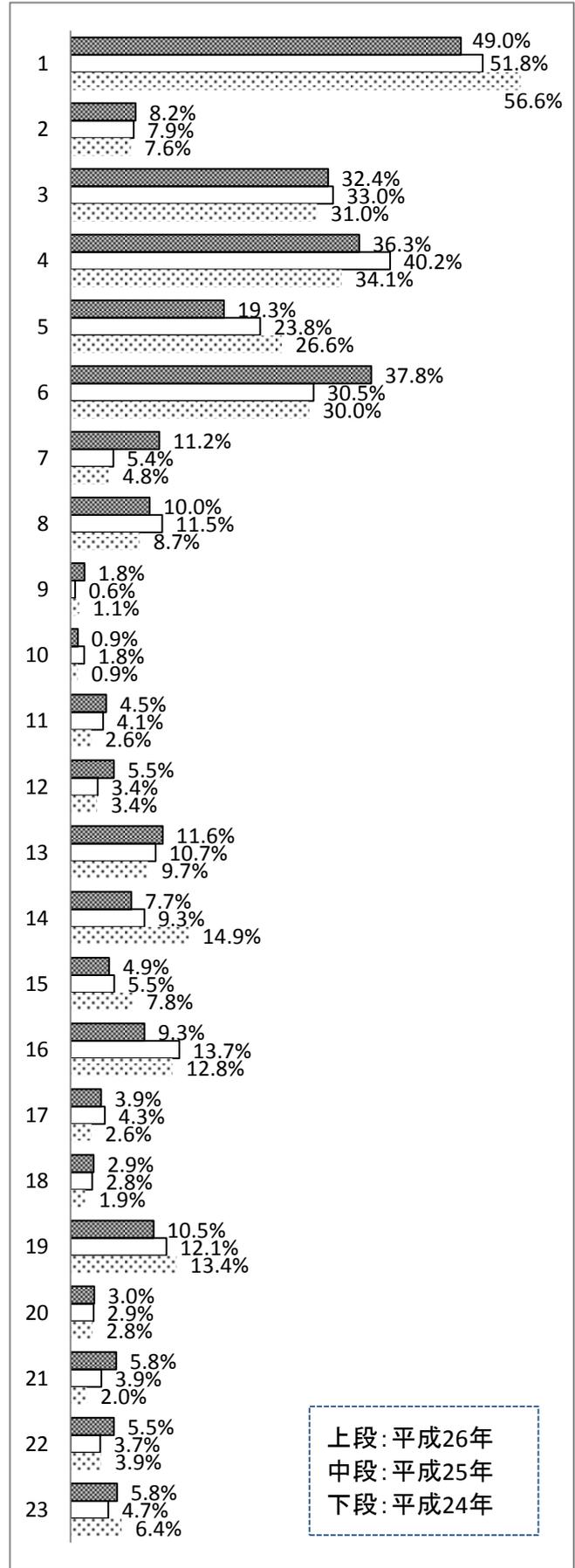


上段:平成26年
中段:平成25年
下段:平成24年

1-① 沿岸北部



1-② 沿岸南部



上段:平成26年
中段:平成25年
下段:平成24年

**平成26年「岩手県の東日本大震災津波からの
復興に関する意識調査」結果（速報）**

（平成26年4月）

発行

平成26年4月24日

岩手県復興局復興推進課

〒020-8570

岩手県盛岡市内丸10-1

電話(019)-629-6945

ホームページ：岩手県震災復興

<http://www.pref.iwate.jp/shinsaifukko/>